



奈良県では、福祉・介護人材の確保を目的として、平成28年12月から「奈良県福祉・介護事業所認証制度」の運用を開始しました。**職員の人材育成や処遇向上等につながる基準**をクリアした福祉・介護事業所を知事認証し、公表する制度です。学生や求職者の方が、知りたい情報を随時閲覧でき、福祉・介護の仕事を選択でき、**安心して就職できる事業所**を広く紹介してまいります。今回はキャリアパスについて特集いたします。

☑ キャリアパスとは？

介護分野でよく聞くキャリアパスとは、働く職員が職務（仕事）を通じて将来にわたり、**どのように成長し、収入を高めたり仕事のやりがいを作り出すか**、ということの道筋を示すことです。

その為、働く側の職員にとって、メリットになることと併せて求める要件を分かりやすく記載していることがキャリアパス制度において重要となります。

階層	期待役割	必要資格(例)	経験イメージ	年収イメージ
5 管理者	事業管理者として、職員が活き活きと働けるような職場環境を整備し、事業所として質の高い介護サービスが提供できる体制整備を行う	社会福祉士 介護支援専門員	-	4,000,000円 ～4,500,000円
4 サービス提供責任者	質の高い介護サービスが提供されるよう、関係機関と連携した上で適切な訪問介護計画を作成するとともに、職員の人材育成を行う	介護福祉士	8～10年	3,300,000円 ～3,800,000円
3 常勤介護職員	サービス提供責任者のサポート役として、介護サービスに関する調整、連携、助言を行う	実務者研修	5～8年	3,000,000円 ～3,500,000円
2 訪問介護員(中級)	訪問先を選ばず訪問することができ、これまでの経験と技術を駆使して、質の高いサービスを提供することができる	実務者研修	3～4年	2,800,000円 ～3,300,000円
1 訪問介護員(初級)	定められた業務の範囲内で、利用者宅へ訪問し、サービスを提供することができる	初任者研修	1～2年	2,500,000円 ～3,000,000円

☑ 一般的なキャリアパスの事例

一般的なキャリアパスは左記のものとなります。キャリアパスを構築する上でのポイントは、**各階層の期待役割を明確にすること**です。

ぜひ1度、職員に何を求めたいのか、求める役割を發揮するために必要な能力や資格は何かを考えて、反映させてみてください。

また、**職員のキャリアを目安に各階層の経験イメージを設けること**で、より職員が法人内でキャリアアップするイメージを持つことができます。

☑ キャリアパスの運用

キャリアパスを作成することはもちろん大切ですが、特に大切なのが**キャリアパスの運用**です。キャリアパスを有効的に運用している他法人事例は下記の通りです。

- 定期面談を実施し、職員のキャリアに関する意向をヒアリングする。
- 採用面接時に活用することにより**ミスマッチを防止**する。
- キャリアパスに応じて、**必要な研修機会を提供**する。
- 人事評価のフィードバック面談を通して、**職員の期待役割を伝達**する。

☑ 「奈良県福祉・介護事業所認証制度」取得に向けた支援（チャレンジ事業所支援）

奈良県では、小規模事業所のご支援プログラムを設けており、無料で無理なく認証取得に向けた準備を行うことが可能です。

チャレンジ宣言

県ホームページ掲載

無料診断・相談

認証取得に向け準備

認証取得



小規模事業所向け認証制度
チャレンジ事業所に申請します。



奈良県のホームページに認証にチャレンジしている事業所である旨を掲載します。



専門家（県からの委託）がご訪問し、認証取得に向けた無料相談に対応します。



認証取得に向けた体制整備、制度の周知発信などに取り組んでいただけます。



認証基準をクリアすることで、認証事業所となり、改めて県HPに掲載いたします。

「奈良県福祉・介護事業所認証制度」は、福祉人材の確保・定着を目的としていますが、よりよい活用方法を目指していくことで、サービスの質の向上や福祉・介護サービスの安定的な事業運営にもつなげていくことができます。

是非、今後の法人運営のツールとして、効果的に活用いただければ幸いです。ご不明点等は、お気軽にお尋ねくださいませ。